

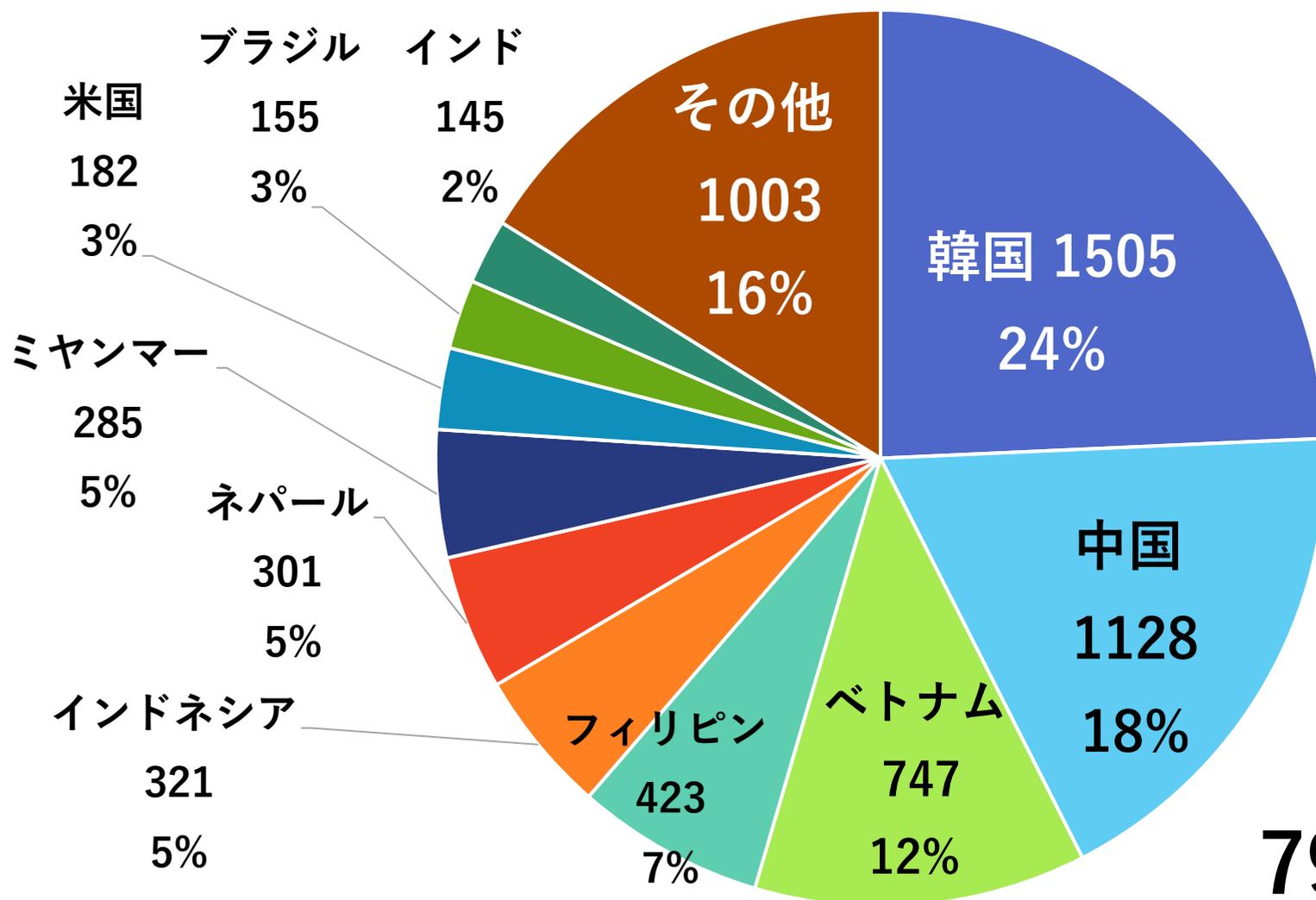
大津市における 外国人市民の状況・課題

大津市の多文化共生推進施策

大津市多文化共生・国際室

1 大津市在住の外国人人数（国籍別）

外国人市民の数：6,195人（大津市の人口の約**1.8%**）



大津市の特徴：

- 韓国や中国などアジア系の住民が多く、南米系（ブラジル、ペルーなど）は少ない。
- 国籍が多彩（79の国・地域の人が入居）

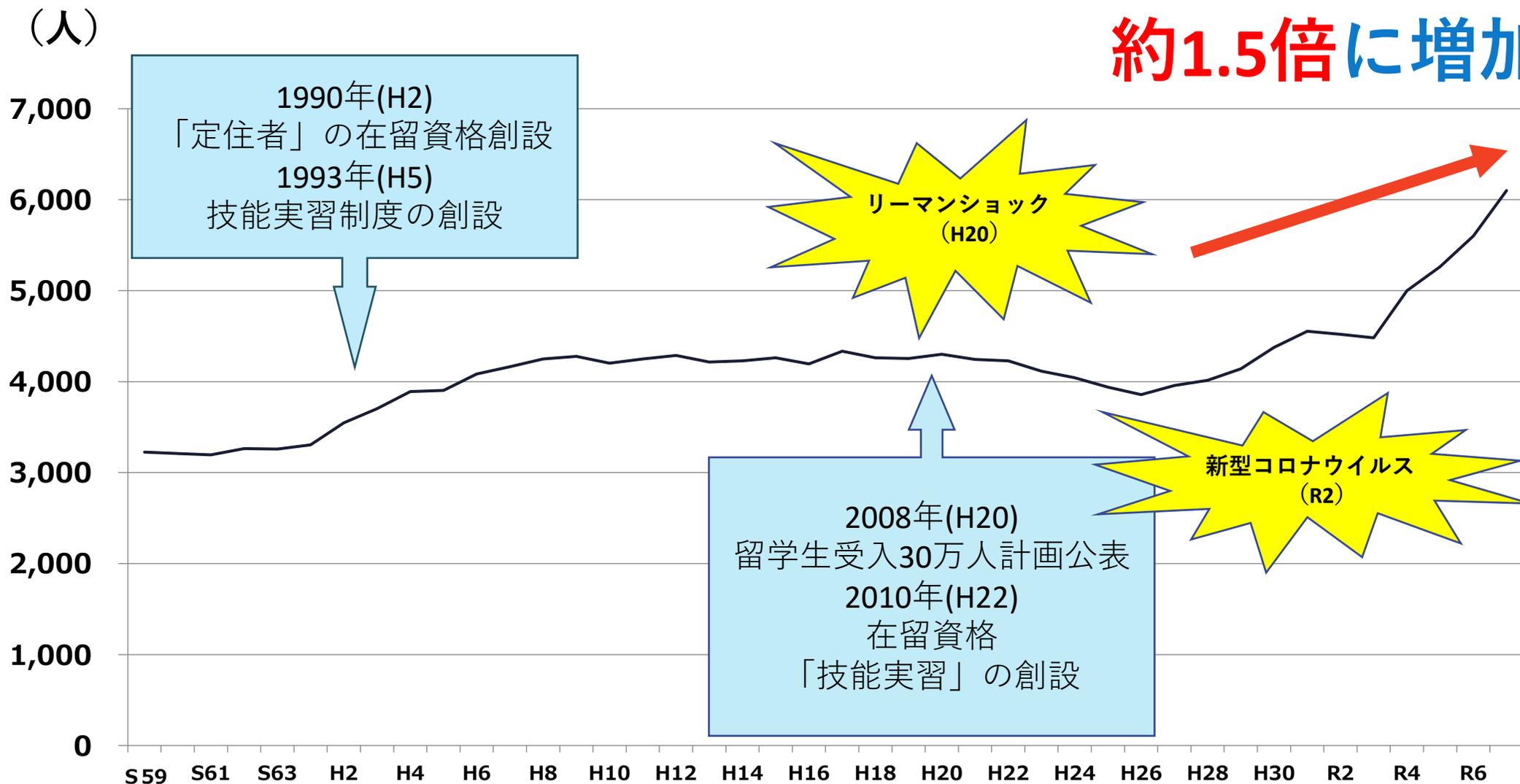
（2026年1月1日現在）

79の国・地域

1 大津市在住の外国人人数（国籍別）

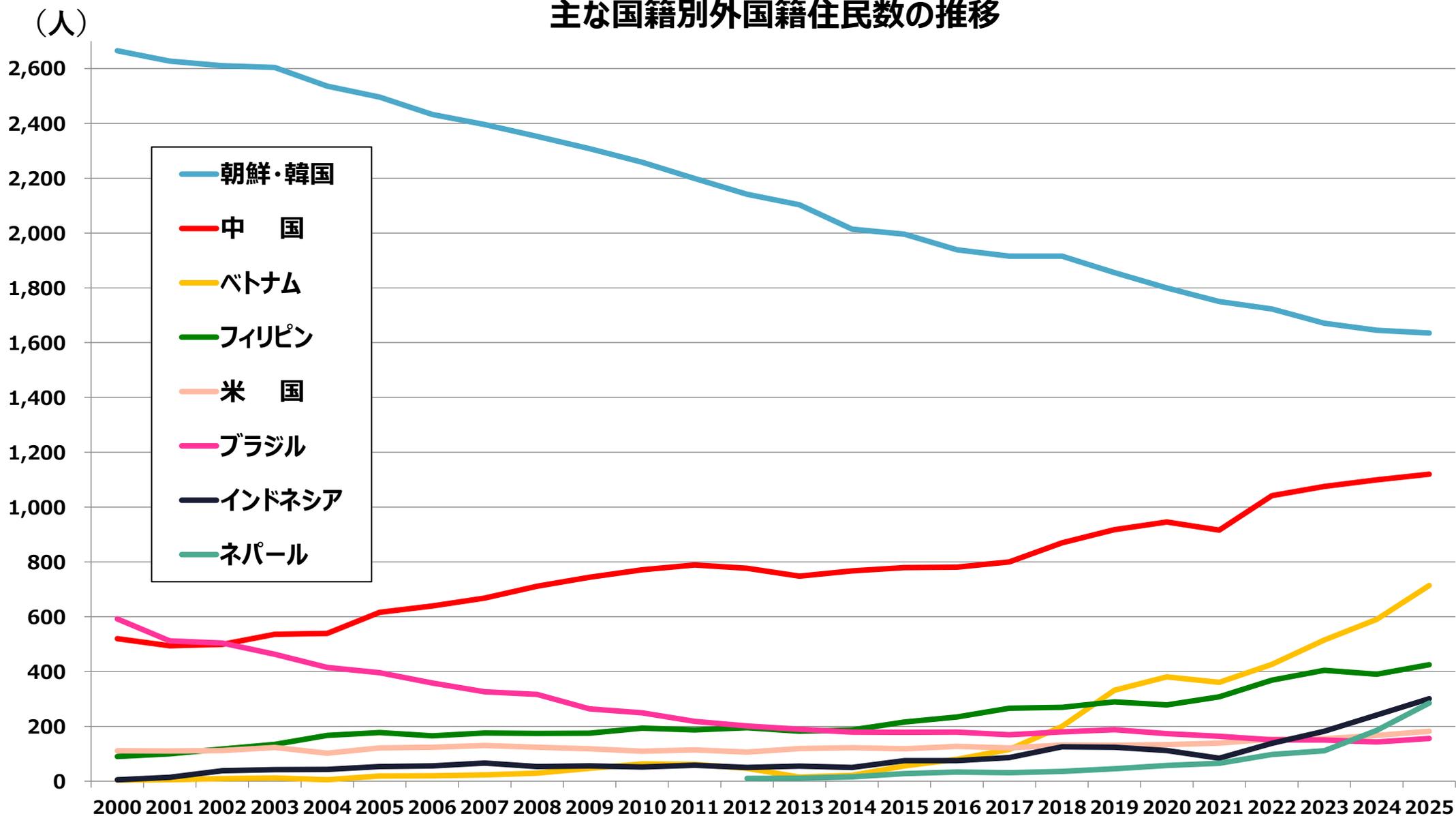
大津市の外国人人数の推移

10年間で
約1.5倍に増加



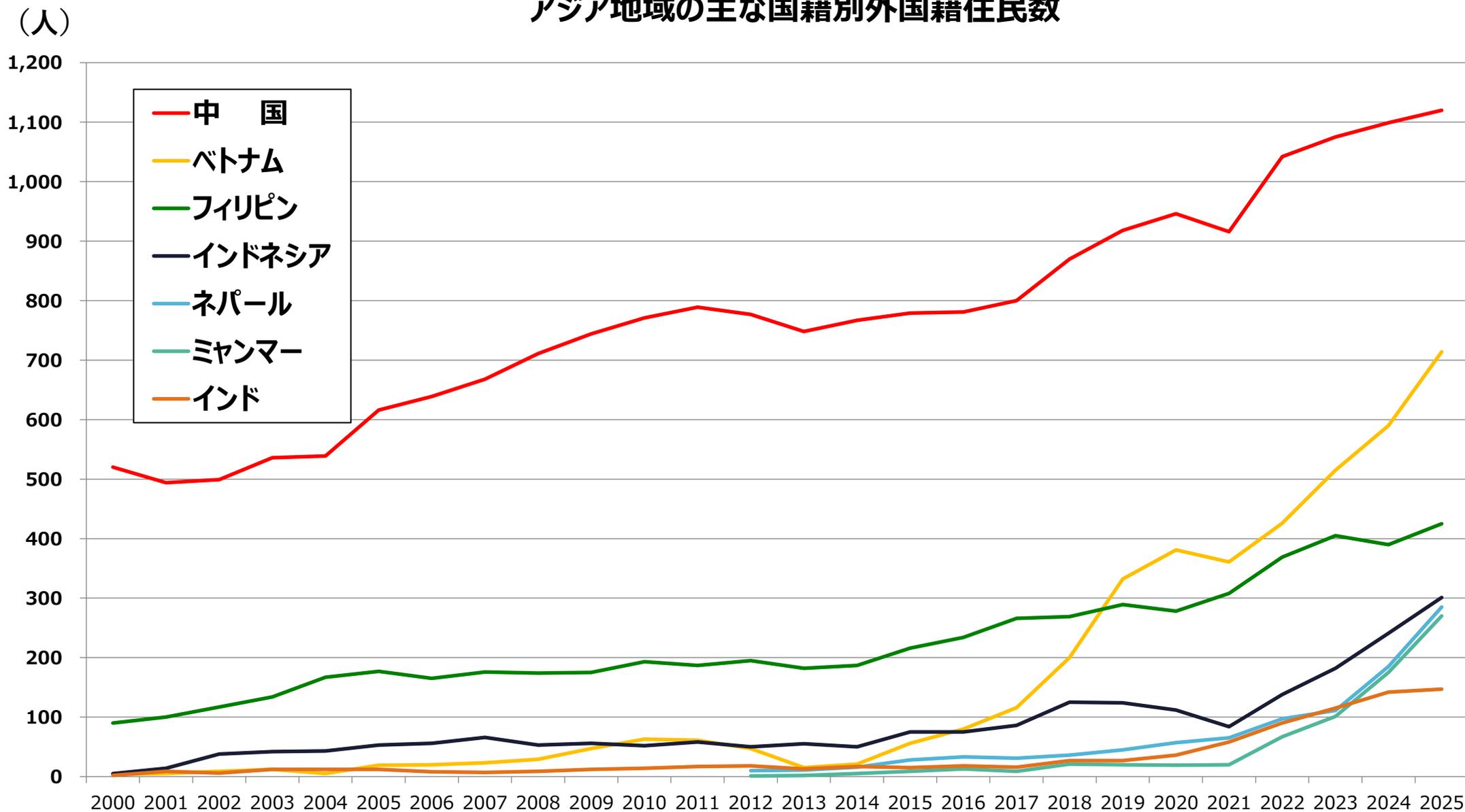
1 大津市在住の外国人数（国籍別）

主な国籍別外国籍住民数の推移



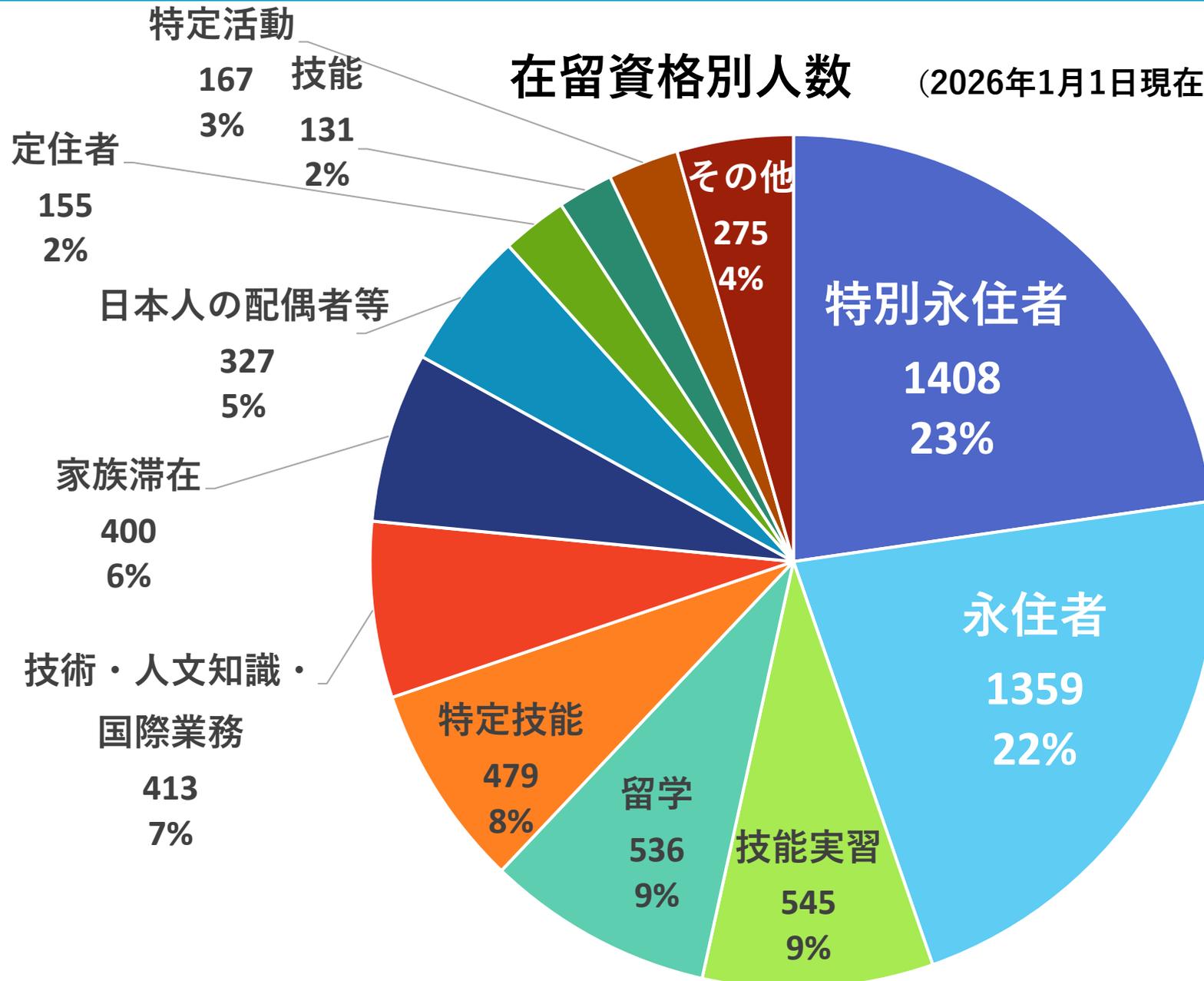
1 大津市在住の外国人数（国籍別）

アジア地域の主な国籍別外国籍住民数



1 大津市在住の外国人人数（在留資格別）

在留資格別人数 (2026年1月1日現在)



1 大津市在住の外国人人数（在留資格別）

令和8年1月1日時点

	韓国	人数	割合
1位	特別永住者	1,287	85.5%
2位	永住者	139	2.4%
3位	日本人の配偶者等	21	0.3%
4位	留学	19	0.3%
5位	技術・人文知識・国際業務	12	0.2%

	中国	人数	割合
1位	永住者	553	49.4%
2位	留学	199	17.8%
3位	技術・人文知識・国際業務	59	5.3%
4位	家族滞在	57	5.1%
5位	日本人の配偶者等	49	4.4%

	米国	人数	割合
1位	永住者	64	35.2%
2位	日本人の配偶者等	52	28.6%
3位	教育	19	10.4%
4位	技術・人文知識・国際業務	18	9.9%
5位	家族滞在	7	3.8%

	ブラジル	人数	割合
1位	永住者	109	70.3%
2位	定住者	24	15%
3位	日本人の配偶者等	13	8%
4位	永住者の配偶者等	4	3%
4位	留学	4	3%

1 大津市在住の外国人人数（在留資格別）

令和8年1月1日時点

	ベトナム	人数	割合
1位	技能実習2号	163	21.8%
2位	技術・人文知識・国際業務	156	20.9%
3位	家族滞在	117	15.7%
4位	特定技能1号	115	15.4%
5位	技能実習1号	76	10.2%

	インドネシア	人数	割合
1位	特定技能1号	122	38.0%
2位	技能実習2号	68	21.2%
3位	技能実習1号	54	16.8%
4位	留学	18	5.6%
5位	特定活動	15	4.7%

	インド	人数	割合
1位	技能	85	58.6%
2位	家族滞在	24	16.6%
3位	技術・人文知識・国際業務	9	6.2%
4位	留学	7	4.8%
5位	技能実習2号	6	4.1%
5位	宗教	6	4.1%

	ミャンマー	人数	割合
1位	特定技能1号	89	31.2%
2位	特定活動	76	26.7%
3位	技能実習2号	45	15.8%
4位	技術・人文知識・国際業務	27	9.5%
5位	留学	20	7.0%

1 大津市在住の外国人人数（在留資格別）

令和8年1月1日時点

	フィリピン	人数	割合
1位	永住者	164	38.6%
2位	特定技能1号	75	17.6%
3位	日本人の配偶者等	36	8.5%
4位	定住者	34	8.0%
5位	技術・人文知識・国際業務	24	5.6%

	ネパール	人数	割合
1位	留学	122	40.5%
2位	家族滞在	62	20.6%
3位	技術・人文知識・国際業務	38	12.6%
4位	特定技能1号	33	11.0%
5位	技能	25	8.3%

3 大津市在住の外国人人数（地域別）

令和8年1月1日時点

韓国				中国				ベトナム				フィリピン			
1位	膳所	147	9.8%	1位	瀬田北	77	6.8%	1位	瀬田東	124	16.6%	1位	瀬田北	76	18.0%
2位	滋賀	117	7.8%	2位	堅田	70	6.2%	2位	瀬田	76	10.2%	2位	瀬田東	56	13.2%
3位	堅田	104	6.9%	3位	平野	63	5.6%	3位	瀬田北	56	7.5%	3位	唐崎	45	10.6%
4位	唐崎	103	6.8%	3位	滋賀	63	5.6%	3位	瀬田南	56	7.5%	4位	晴嵐	29	6.9%
5位	平野	98	6.5%	5位	瀬田東	62	5.5%	5位	藤尾	44	5.9%	5位	膳所	23	5.4%

インドネシア				ネパール				米国				ブラジル			
1位	瀬田東	59	18.4%	1位	瀬田北	71	23.6%	1位	瀬田北	15	8.3%	1位	瀬田北	43	27.7%
2位	堅田	34	10.6%	2位	瀬田南	45	15.0%	2位	平野	13	7.2%	2位	瀬田	17	11.0%
3位	瀬田北	26	8.1%	3位	堅田	31	10.3%	3位	唐崎	12	6.6%	3位	瀬田東	15	9.7%
4位	田上	24	7.5%	4位	瀬田東	25	8.3%	4位	下阪本	11	6.1%	4位	晴嵐	12	7.7%
5位	唐崎	16	5.0%	5位	真野北	19	6.3%	4位	滋賀	11	6.1%	5位	瀬田南	10	6.5%

1 大津市在住の外国人人数（地域別）

令和8年1月1日時点

ミャンマー			
1位	瀬田東	55	19.3%
2位	真野北	27	9.5%
3位	瀬田北	29	10.2%
4位	瀬田	12	4.2%
5位	堅田	18	6.3%

インド			
1位	伊香立	71	48.6%
2位	真野北	29	19.9%
3位	唐崎	6	4.1%
4位	青山	5	3.4%
5位	坂本	4	2.7%
5位	滋賀	4	2.7%
5位	逢坂	4	2.7%
5位	平野	4	2.7%

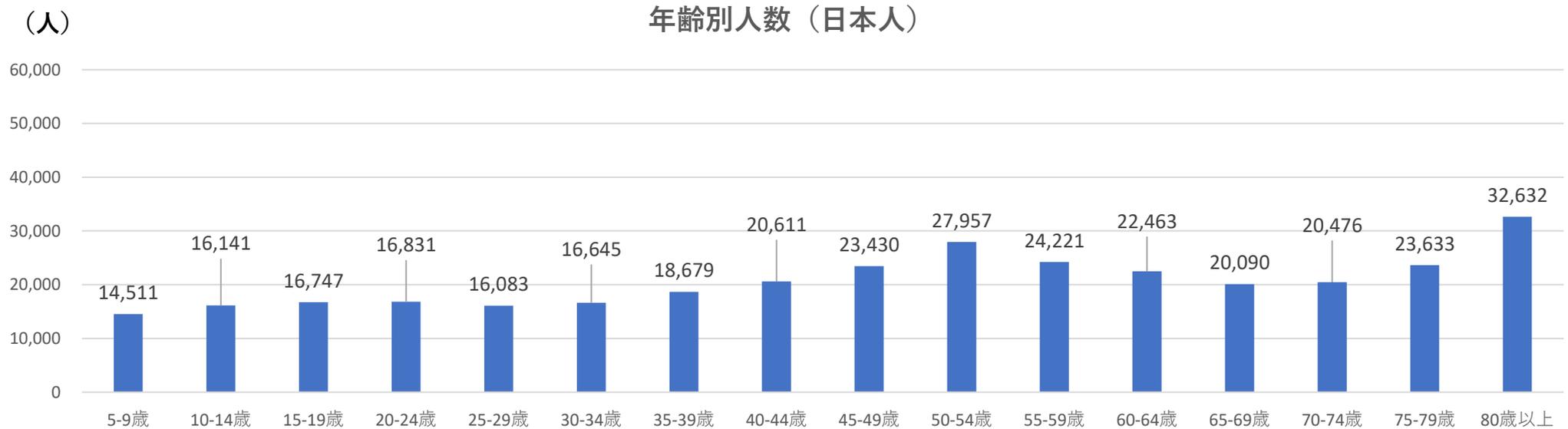
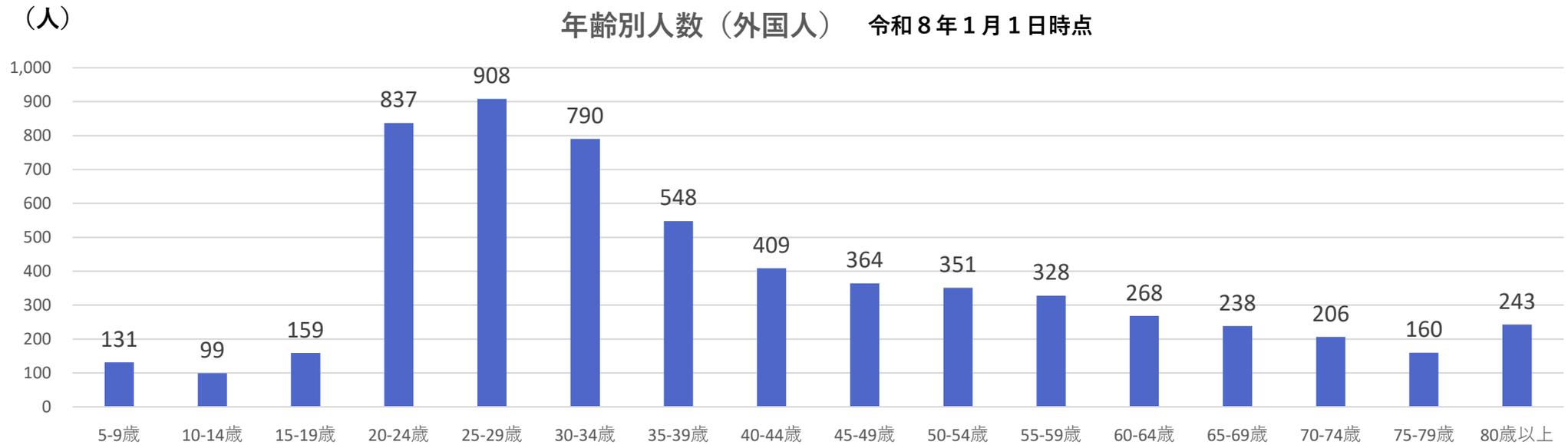
学区別人数

1位	瀬田東	605人
2位	瀬田北	528人
3位	堅田	352人
4位	膳所	346人
5位	瀬田南	316人

大津市の特徴：

- 瀬田地域（青色）と湖西（特に堅田地域）に集住している。特に、家賃が比較的安価な住宅が多い瀬田東・瀬田北エリアや、一定規模の外国人就労者を雇用する事業所が所在する堅田・真野北エリアが多い。
- 堅田・真野北の外国人人数の増加が激しい。
(R4年比で堅田は1.5倍・真野北は3倍増)

1 大津市在住の外国人人数（年齢別）



2 外国人住民を取り巻く現状と課題

外国人住民を取り巻く現状と課題

① 言葉の壁・習慣や文化の違い

- ・ 保育、教育、保健現場におけるコミュニケーションの問題（子ども・保護者）
- ・ 通訳、翻訳ツールの限界（少数言語・専門用語や細かいニュアンスの伝達）
- ・ 文化や生活習慣、宗教の違い等による精神的な負担
- ・ 生活ルールを知らないことによる地域でのトラブル

② 地域社会での孤立

- ・ 家族以外にコミュニケーションをとる相手がいない。相談できる人がいない。（特に子育て中の母親）
- ・ 日本人住民との交流意欲はあるものの、その機会や時間がない。

③ 子どもに対する支援の限界

- ・ 授業の内容が理解できない子どもに対するサポートの限界
- ・ 研究や仕事で忙しい家庭における子どもの将来への関心薄

④ さらなる実態・課題把握の必要性

- ・ 特に就労者の居住実態や事業者における受入の実態や、地域での居住実態の把握

3 大津市や関係団体の取り組み

(1) 大津市（多文化共生・国際室）の施策

① 通訳支援サービスや国際交流員・行政文書翻訳・通訳サポーター等による

コミュニケーション支援

- ・ 申請書や各種パンフレットの多言語化
- ・ 窓口や相談業務への国際交流員・通訳サポーターの派遣
- ・ 行政や医療の専門用語に対応した通訳支援サービスの導入（保健所・瀬田すこやか相談所）

「アプリ」と「ヒト」のハイブリッド通訳

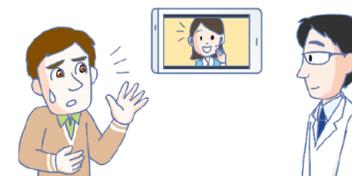
機械通訳（アプリ）



- ・ AI技術によるアプリ通訳
- ・ 起動が早くとても簡単
- ・ 短い言葉のやり取りが得意

- ・ 方言
- ・ 重い話
- ・ トラブル

医療通訳（ヒト）



- ・ ヒトによる通訳
- ・ 方言や固有名詞にも対応
- ・ 時間はかかるけど確実

3 大津市や関係団体の取り組み

② 「大津くらしのガイド」の発行・情報提供の実施

- 生活に必要な基本的な情報をまとめた冊子を5言語（英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語）で発行し、その他情報とあわせて住民登録の際に配布



3 大津市や関係団体の取り組み

③ 多文化共生に関する啓発活動

- ・ 市総合防災訓練における外国人避難者対応訓練の実施



3 大津市や関係団体の取り組み

③ 多文化共生に関する啓発活動

- ・ 市民に対する「やさしい日本語」や各種コミュニケーションツールに関する講座の開催
- ・ 学校における人権学習での講演活動
- ・ 国際文化理解教室の開催



3 大津市や関係団体の取り組み

④ 集まりの場「International Community Day」の開催（大津市多文化共生ボランティア）

多文化共生ボランティアとは…

だれのために？

日本語能力が十分でない外国人市民のために

何を目的に？

やさしい日本語などを使ったコミュニケーション支援や生活に必要な情報提供などを行うために

何をするの？

外国人市民や地域住民がつながる集まりの場をつくる！

もっと日本語を知りたいし、大津の生活について情報がほしいな

外国人市民

地域住民

多文化共生ボランティア

日本のルールについてちゃんと伝えたいなあ



3 大津市や関係団体の取り組み

④ 集まりの場「International Community Day」の開催（大津市多文化共生ボランティア）



さんか むりょう
参加 無料
Free Entry

HAPPY NEW YEAR
2026

OTSU
BIWA
TOMO
びわとも

International Community Day
あつまりの場(ば)

1月17日 土曜日
January 17th Saturday

じかん
When 午後 1時から3時まで 1:00-3:00 PM

ばしょ
Where 瀬田公民館 (大津市大江三丁目 2-1)
Seta Community Center (3-2-1 Oe, Otsu city)

外国人 大歓迎
All foreign residents are welcome!

やさしい日本語で 話を しませんか?
Let's meet and chat in easy Japanese.

いつでも だれでも 来てください。日本人も歓迎!
Come anytime. Everyone's welcome, including Japanese people!

見に来るだけでも いいです。
You're also welcome to just come and watch.

For more information
QR code
@BIWATOMO.OTSU

びわとも.otsu@gmail.com 大津市多文化共生ボランティア



3 大津市や関係団体の取り組み

(2) 関係団体の取り組み

●日本語教室

(公財) 大津市国際親善協会・淡海日本語ふれあいクラブ・多文化共生支援クラブ
などが市内各所で実施

●相談対応

- ・ (公財) 滋賀県国際協会 「しが外国人相談センター」 の設置
- ・ (公財) 大津市国際親善協会 「外国人無料個別相談」 の開催 (月1回)

●その他

- ・ 「災害時外国人サポーター」 の養成 (滋賀県国際協会)
- ・ 外国にルーツを持つ子どもへの進路フェアの開催 (滋賀県国際協会)

※ (公財) 大津市国際親善協会は令和9年3月末を以って解散することが決定している。



公益財団法人 滋賀県国際協会 (SIA)

しが外国人相談センター

● 外国の方が、日本語がわからなくて困っておられるようだよー
● 日本語での説明が、ちゃんと伝わっていないかもしれないよー
● 外国の方に連絡したいけれど、外国語ができないよー

そんな時はご連絡ください！ 電話でも メールでも 来所でも OK!

しが外国人相談センター 専用ダイヤル

077-523-5646

mimitaro@s-i-a.or.jp ☎ 077-510-0601

対応言語: 日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語
※上記以外の言語は、通訳コールセンターを介して対応となります。

相談時間: 月～金曜日 10:00～17:00 ※土日祝日、年末年始除く

「しが外国人相談センター」は、滋賀県に暮らす外国人の様々な相談に多言語で対応するために、(公財) 滋賀県国際協会内に開設しています。得意に困っている外国人が求められたり、外国人に対応する際に言葉のサポートが必要なたときは、お気軽にご連絡ください。

「しが外国人相談センター」のウェブサイトは、以下のサイトからご覧いただけます。

日本語 英語 ポルトガル語 スペイン語 タガログ語 ベトナム語 インドネシア語 中国語 韓国語

公益財団法人 滋賀県国際協会 (SIA) 内 滋賀県大津市にある県 1-1-20 ビアガーデン 2階

3 大津市や関係団体の取り組み

●子育てファミリーの集まりの場

■ままとものわ（大津市）

- ・ 多文化共生ボランティアとして活動されていた方が独立して立ち上げ
- ・ 1か月～2か月に1回大津市内で「Biwa Mama Cafe」を運営
- ・ 子育て中の外国人・日本人親子が参加。お菓子や飲み物、ゲームで楽しみながら、自由にコミュニケーションをとれる場となっている。

●子どもの学習支援

■日和・寺子屋（大津市）

- ・ 毎週土曜日午前中に瀬田公民館で活動
- ・ 外国にルーツのある子どもに対して学習支援を行っている。主に関西圏内の大学生ボランティアが活動している。
- ・ 楽しいイベント企画もあり。

●国際交流イベント

■瀬田東国際交流クラブ（大津市）

- ・ 瀬田東小学校・瀬田北中学校の子どもが中心となり企画・実施する国際交流イベント
- ・ 地域の外国人市民が講師となり、料理教室や伝統舞踊の披露などを行う。
- ・ 地域住民や瀬田東小学校の子どもが参加